

3. 順応的管理 (Adaptive management) の考え方

不確実性を伴う対象を取り扱うための考え方・システムで、特に野生生物や生態系の保護管理に用いられる。

例えば、野生生物保護管理の対象は、

- (1) 基本的な情報が得られない不確実な系であり、
- (2) 絶えず変動し得る非定常系であり、
- (3) 境界がはっきりしない解放系である。

そのため、当初の予測がはずれる事態が起こりえることを、あらかじめ管理システムに組み込み、常にモニタリングを行いながらその結果に合わせて対応を変えるフィードバック管理（順応性）が必須となる。

今回の湿地復元工事における順応的管理の適用

